



生徒一人一人のよさを見極め、称賛し、夢と希望を育む学校

羽生市立南中学校

令和6年10月31日発行

南中だより 11月号

「心技体の充実を今、めざす」

校長 堀越 成夫

10月9日には、7月から取り組んだ合唱コンクールが行われました。1年生から3年生まで各クラスそれぞれに最高の歌声を文化ホール一杯に響かせてくれました。それぞれがそれぞれのよさを活かし、みなさんの思いのこもった合唱コンクールだったと思います。また、整列から歌い終わりまで、凛とした生徒の姿がとても素晴らしく印象的だったと思います。どのクラスも、指揮者・パートリーダーがリーダーシップを発揮し、クラスの団結力を高めていました。伴奏を担当した生徒の皆さんもきっと練習を重ねて努力してくれたのではないかと考えています。すばらしい合唱コンクールをありがとうございました。

11月を迎え、今が個々の生徒にとって学習の充実期だと思います。3年生は入試を控えていますので今の時期の重要性はわかっていると思います。しかし、このことは1、2年生も同じです。まずは生活習慣を見直してみましょう。学校生活、家庭生活でメリハリのついた生活になっているでしょうか？だらだらとその日暮らしになってはいないでしょうか？習慣は第二の天性とも言います。家庭において学習習慣が身についているでしょうか？今年もあと2か月、繰り返し取り組む学習習慣を見直してみましょう。嫌々やっても成果は上がりません。自分を磨く気持ちを強く持ってください。今の君たちは待たなしの時期です。一番成長する時です。自分に甘えることなく自分の可能性を信じて貪欲に取り組みましょう。そしてそのような習慣や技能（やり方・考え方）が身について初めて心のステージ（その本質にせまること）に立つことができるのです。学習にしろ、部活動にしろ、行事にしろ、その道の達人の域に到達します。強い意志やくじけな心、人に寛容な心などが身につきます。一流のアスリートは周囲への感謝の気持ちを忘れません。心のステージに立って初めて人としての本当の強さ、本番に強い人、必ず結果が出せる人になれると信じています。

学力は、生活をつくる、人生をつくる財産になります。人生は判断の連続です。ベストな判断ができるように学習を深めていきましょう。君たちが安心して学ぶためには、クラスが友だちの失敗を認めてあげることも大切です。失敗は成功のもとです。「～はだめ」などの否定語は使わない。人の発言を馬鹿にしないことが最も重要です。発表してまちがったら恥ずかしいと思うのではなく、自分の考えを言わないで済ませてしまうことの方が恥ずかしいと思ってください。そして、自分の考えを書く練習や考えをまとめ、メモをとる練習も行いましょう。教科書に感想を書き込むことも有効です。

「教室は道場」です。学校は通過地点でしかありません。さあ、がんばりましょう！



日	曜日	予 定	日	曜日	予 定
1	金	三者面談（特別日課4時間）	15	金	部活動停止期間（11月20日から再開）
2	土		16	土	
3	日	文化の日	17	日	
4	月	振替休日	18	月	2学期到達度テスト 薬物乱用防止教室⑤⑥
5	火	三者面談（特別日課4時間） 月例費引き落とし	19	火	2学期到達度テスト
6	水	三者面談（特別日課4時間） 保育実習（3年1、2組）登校指導日	20	水	
7	木	三者面談（特別日課4時間）	21	木	
8	金	三者面談（特別日課4時間） 合同学習会（678910組）	22	金	
9	土	羽生市70周年記念事業（吹奏楽部参加）	23	土	勤労感謝の日 世界キャラクターさみっと in 羽生 2024
10	日		24	日	世界キャラクターさみっと in 羽生 2024
11	月	第3回東部地区学力検査（3年） 三者面談予備日（特別日課5時間）	25	月	
12	火	保育実習（3年3、4組） 三者面談予備日（特別日課4時間）	26	火	
13	水	保育実習（3年5組）	27	水	生徒会専門委員会
14	木	県民の日（学校閉庁日）	28	木	
			29	金	
			30	土	

自己啓発の日：6日、13日、19日、27日

下校指導：6日、13日、20日